

ドローン対策の最前線である欧州に向けて 東芝の対ドローンセキュリティシステムを大々的に公開

展示会概要

急速にドローン対策の需要が高まっている欧州、
当社のトータルソリューションへ熱視線が注がれました。



当社は2022年9月27日(火)~28日(水)、オリンピア・ロンドン（英国）にて開催された International Security Expo'22 (ISE) に出展致しました。初となる海外展示会での対ドローンセキュリティシステム公開は、緊迫した状況が続く欧州の関係者を中心に大きな注目を集めました。

当社システムの大きな特徴である、不審な目標の検知から対処までの一貫したソリューションを実現する、「RFセンサ」「短・中距離探知レーダ」「長距離探知レーダ」「自律型捕獲用ドローン」をご紹介します。

また、当社ブースではドローン対策の必要性と有効な手段に関するプレゼンテーションも実施し、二日間で27か国から多数のお客様にご来場いただきました。

ドローンの脅威を排除する、根本的なソリューション。

本展示会では様々な特徴を有する当社の製品ラインナップを多数展示。特に、物理的かつ確実に不審なドローンを捕らえる「自律型捕獲用ドローン」は、ユニーク且つ根本的な対策手段として非常に多くの注目を集めました。

不審なドローンを破壊するのではなく捕獲することで、二次被害の軽減や操縦者の特定につながる分析等が可能になり、ドローンによる脅威をより確実に排除することが期待できます。

欧州における昨今の情勢によりお客様のドローン対策への関心は非常に高く、会期中はご来場いただいたお客様との間で非常にハイレベルな意見交換が行われました。



身近に迫るドローンのリスク。なぜ脅威なのか、どのような対策が必要なのか。

連日ニュースや新聞でドローンが引き起こした被害について報じられており、今やドローンの持つ利便性と危険性という二面性は多くの人々にとって自明のものとなっています。

では、そもそもドローンはなぜ危険なのでしょう。そしてまた、どのような対策が有効なのでしょう。当社ブースではご来場いただいたお客様に向けて、ドローン対策に関するプレゼンテーションを実施。

近年増加しているドローンによる事件の実例や、世界におけるドローン対策のトレンド等をご紹介します。様々な特長を持つ機材を組合せて多層的なシステムを構築することで、より信頼性の高い対策が可能になることをご提案しました。プレゼンテーションには毎回多数のお客様にご参加いただき、改めてドローン対策への関心の高さが伺えました。

詳細情報



展示会 International Security Expo'22 (ISE)

会期 2022年9月27日(火)-28日(水)

会場 オリンピア・ロンドン（英国）

今後も展示会やイベントなどに出席し、東芝の対ドローンセキュリティシステムをご紹介させていただく予定です。今後の出展、イベント、デモンストレーションなどの情報をお知りになりたい場合は、メールマガジンで随時お知らせする予定ですので、ご登録をお願いいたします。そのほかソリューションの詳細を詳しく知りたい場合は、資料ダウンロードもしくは当社までお問い合わせください。

資料ダウンロード

お問い合わせ

[イベントレポートTOPに戻る](#)